

各 位



2026 年 8 月 7 日

会社名：スターティアホールディングス株式会社

代表者名：代表取締役社長 北村 健一

(コード番号 3393 東証プライム)

問合せ先：執行役員 CFO 植松 崇夫

(TEL：03-5339-2109)

事業セグメントの一部変更に関するお知らせ

当社は、本日開催の取締役会において、2027年3月期第1四半期連結累計期間より、事業セグメントを一部変更することといたしましたので、下記のとおりお知らせいたします。

記

1. 変更の概要・理由

当社グループは、事業活動の実態に即した経営情報の開示を目的として、事業セグメントの一部見直しを行います。

従来、連結子会社スターティア株式会社が提供するホームページ制作等のWEBソリューション事業は「ITインフラ関連事業」に区分し、内部管理および意思決定を行ってまいりました。また、連結子会社スターティアテクノス株式会社におきましては、業務自動化RPA「RoboTANGO（ロボタンゴ）」やデータ連携iPaaS「JENKA（ジェンカ）」等のSaaSツールを展開し、「DXソリューション関連事業」に区分して内部管理および意思決定を行ってまいりました。

当第1四半期連結累計期間より、スターティア株式会社のWEBソリューション事業を「DXソリューション関連事業」へ区分変更いたしました。また、スターティアテクノス株式会社におきましては、デジタル化の進展に伴い企業のIT環境が高度化・複雑化するなか、特に中規模顧客層におけるITインフラ構築ニーズへの対応を強化するため、従来のDXソリューション関連事業に加え、ネットワークやサーバー等を含めた包括的なソリューション提供体制へ移行いたしました。これに伴い、同社につきましては「DXソリューション関連事業」および「ITインフラ関連事業」の両事業を推進し、それぞれ内部管理および意思決定を行う体制としております。

なお、前第1四半期連結累計期間のセグメント情報につきましても、変更後の区分方法に基づいて記載しております。

2.セグメント

セグメントの名称	事業内容 主な関係会社
ITインフラ関連事業	MFP（複合機）やビジネスホンなどのOA機器の販売・設置・保守をはじめ、ネットワークやクラウドを活用したITインフラの構築、セキュリティ対策を提供しています。また、ISPの加入受付代行、電力小売やLED照明などの環境機器の提供も行い、オフィスのITインフラをトータルで支援しています。 （主な関係会社） スターティア株式会社、ビーシーメディア株式会社、株式会社エヌオーエス、スターティアリード株式会社、株式会社ビジネスサービス、富士フイルムBI奈良株式会社、（※追加）スターティアテクノス株式会社
DXソリューション関連事業	マーケティングや営業活動を効率化する統合型SaaSツール「Cloud CIRCUS（クラウドサーカス）」に加え、総務や経理などのバックオフィス業務を自動化する業務自動化ツール（RPA）「RoboTANGO（ロボタンゴ）」や、クラウドサービス同士を連携させるツール（iPaaS）「JENKA（ジェンカ）」を提供し、業務全体の効率化と生産性向上を支援しています。 （主な関係会社） クラウドサーカス株式会社、スターティアテクノス株式会社、（※追加）スターティア株式会社
CVC関連事業	ITベンチャー企業に出資をすると共に、当社グループの顧客基盤やITソリューション力といった経営資源を活用することで、投資先企業の成長を支援しています。 （主な関係会社） 当社、Startia Asia Pte.Ltd.

以上